

Edulution

令和6年度千葉県教育庁教育振興部
学習指導課ICT教育推進室発行
GIGAスクール通信 vol.20 (R7.3.26)

教育(Education)×進化(Evolution)の造語
「ICT」を効果的に活用することで、
教育の次なるステップを目指しましょう。



※県教育委員会ホームページのICT教育のバナーにアクセスしてください。
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/giga/jouhoukeikaku.html>

千葉県学校教育情報化推進計画R6年度の自己評価 (市町村教育委員会)

千葉県教育委員会では「千葉県学校教育情報化推進計画」の進捗状況を毎年確認しています。市町村教育委員会には情報化について67項目について「できているか・できていないか」を確認しており、R6年度末の自己評価で100%達成が4項目、90%越えが34項目、70%越えが63項目となっています。

改善が期待される項目



障害のある児童生徒が、学びの充実に向けて端末を効果的に活用できるよう、一人一人に応じた**入出力支援装置**を整備し、活用しているか。(35.8%)

自治体(学校設置者)内に、教育の情報化の最高責任者となる**教育CIO**を配置しているか。(60.4%)

養護教諭・学校医に対して、GIGAスクール構想の目的や、児童生徒のICTを活用した学び方の変容等をわかるように示しているか。(60.4%)

入出力装置は**全額補助の対象**です。積極的な整備と活用をお願いします。

文部科学省の情報セキュリティポリシーでは「**教育CIO**」の設置が求められています。

統合型校務支援ソフトでは保健関係の表簿も扱います。**養護教諭や学校医との連携**も視野にいてください。

※一番評価が低かった項目は持ち込み端末に対するセキュリティ対策でしたが、小中学校では公費で1人1台端末が全児童生徒数分整備されていますので、問題とはしません。

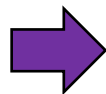
R6年度改善幅の大きかった項目



- 端末やアカウント(ID)の管理・運用の手順と**役割分担**を明文化しているか。(29.1%上昇)
- 自治体(学校設置者)として、各学校の**情報担当者が連携する組織・委員会**等があるか(20.2%上昇)
- 養護教諭・学校医**に対して、GIGAスクール構想の目的や、児童生徒のICTを活用した学び方の変容等をわかるように示しているか。(17.8%上昇)

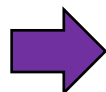
下がり気味、注意喚起の項目

「目と端末の距離を30cm以上離すこと」、「30分に1回は20秒以上目を休めること」などの**健康上の留意事項**を、教職員・保護者・児童生徒にわかりやすく示しているか。
(R4_86.8%→R5_85.2%→R6_77.4%)



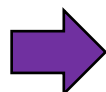
ICTの弊害で視力の低下は指摘されています。**適切な使用方法の周知**を継続してお願いします。

端末の**管理台帳**を作成し、学校設置者や学校と担当事業者で**共有**しているか。
(R4_94.3%→R5_92.6%→R6_84.9%)



導入した時の担当者が変わってしまっ
て、そのまま放置されている状態
になっていませんか？

自治体(学校設置者)内に、教育の情報化の**担当者**を**配置**しているか。
(R4_98.1%→R5_94.4%→R6_86.8%)



GIGA端末の導入が終わったら仕事
がなくなるのではなく、ICTの活用場
面が増えて**仕事は増加**していきます。
適切な人員配置をお願いします。

千葉県学校教育情報化推進計画で実現を目指していること

【現状】

- 市町村立学校と県立学校はネットワークが別々のため、**安全にデータの受け渡しをすることができない。**
- 市町村立学校は市町村単位で校務支援ソフトを採用しているため、市を越えて異動すると**使い慣れた校務支援ソフトが使うことができない。**



【将来像】

- 共通のアカウント**を県立学校と市町村立学校が使うことで、安全なネットワークを構築する。
- 校務支援システムが県域で統合**されると、県内どこに異動しても使い慣れたソフトで仕事ができる。
- 校務支援ソフトを活用して、**小中高のデータ連携**が可能になり、指導要録や保健関係の表簿がデジタルデータの提出で完了する。

ICTを活用した
業務改善



- 中高のデータ連携(学習履歴・教育データ)
- 県域での統合型校務支援システム



子供

学ぶ意欲の向上

日常的にICT機器を活用して学びの質を高めている子供の割合 100%



教員

指導力の向上

子供の学びについてICTを活用して改善することができる教員の割合 100%



学校

校務の効率化

校務を分析・整理し、ICT活用も含めた教員の働き方改革を推進している学校の割合 100%

ICT活用を通して千葉の子供・教員・学校の可能性を引き出す取組